

# 暗号技術を用いた認証

---

牧之内研究室M1

久保正明

## ❖ 暗号化

- ❖ ある情報を他人にわからないように変換する
- ❖ 例: アルファベットをずらす  $a \rightarrow b, b \rightarrow c, \dots$
- ❖ 現在は数学的な理論に基づき暗号化されている

## ❖ 暗号化技術はなぜ解読が困難なのか

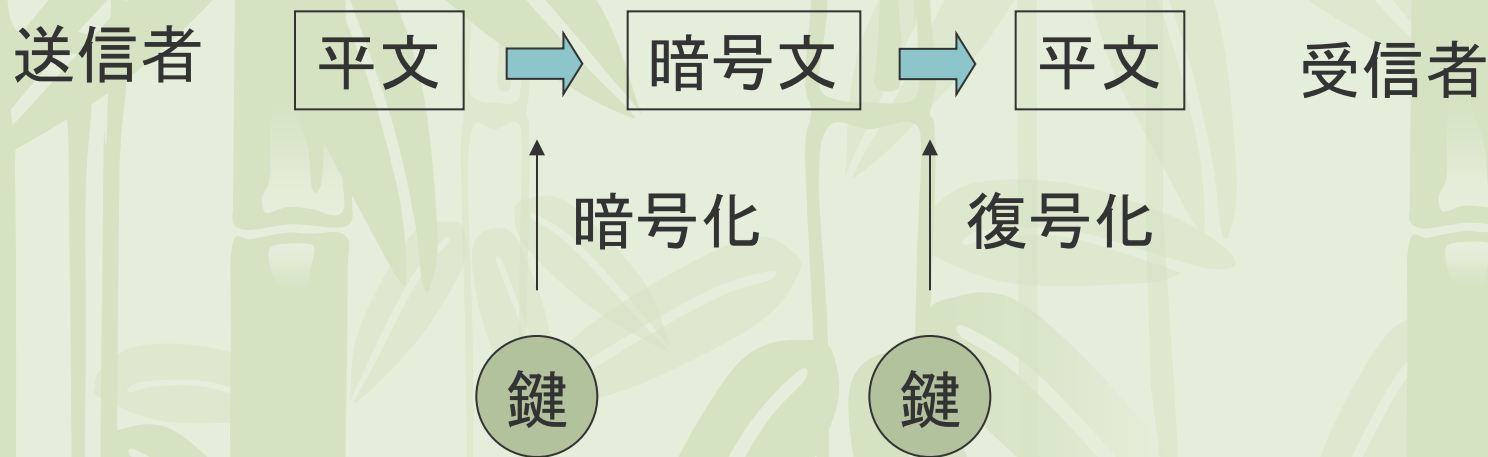
- ❖ 整数論の環(掛け算はあるが割り算が無い)
  - ❖ 一方向の計算しかできない
- ❖ 大きな数を現実的な時間で素因数分解することが困難(という前提)
  - ❖ ただし、2002年8月現在、確実に素因数分解ができるアルゴリズムがインドで考案され、暗号解読への応用が期待されている

## ❖ 暗号化の種類

- ❖ 共通鍵暗号
- ❖ 公開鍵暗号

# 共通鍵(秘密鍵)暗号

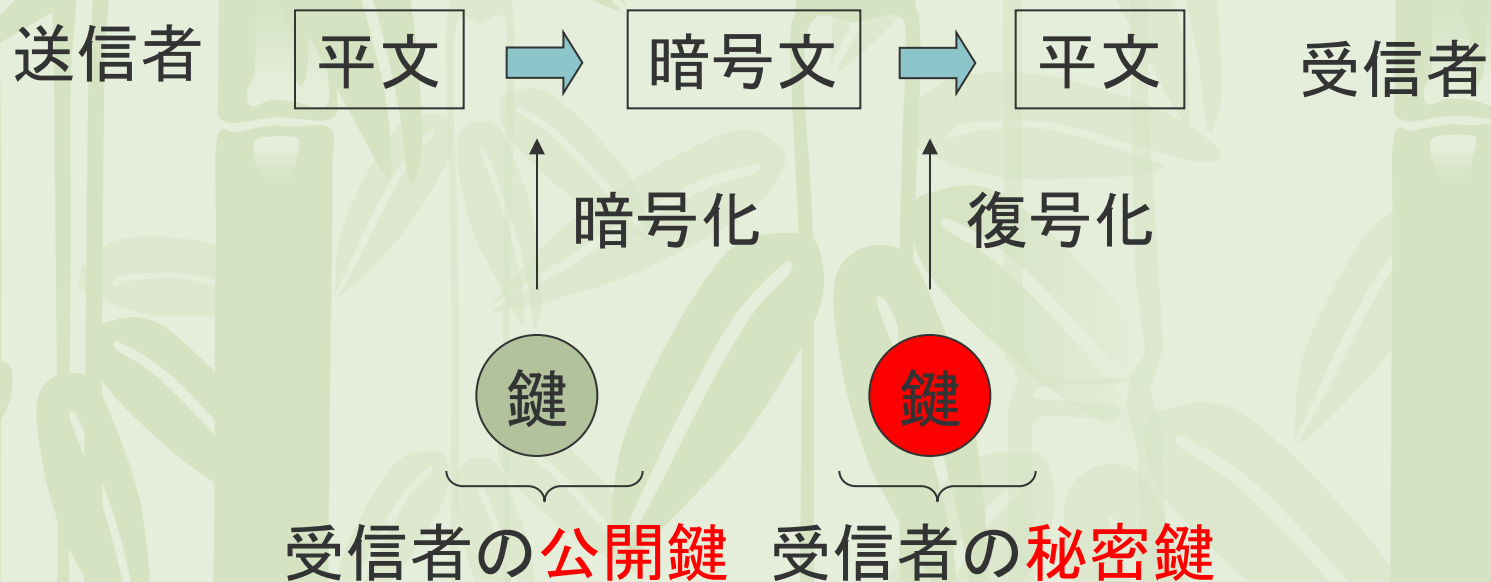
- ❖ 暗号化と復号化に同じ鍵(秘密鍵)を用いる暗号方式
- ❖ 鍵が共通なためデータ送受信の前に鍵を安全な方法で送信する必要がある



事前に同じ鍵を共有しておく  
暗号文は盗聴される恐れがあるため、  
鍵は他者に秘密にしておく必要がある

# 公開鍵暗号

- ❖ 公開鍵と秘密鍵を使ってデータの暗号化・復号化を行う暗号方式
- ❖ 公開鍵は他人に広く公開し、秘密鍵は本人だけが管理
- ❖ 暗号化と復号化を同じ鍵で行なう共通鍵暗号方式に比べて、鍵を安全な経路で輸送する必要がないため、鍵の管理が簡単で安全性が高い



# 公開鍵、秘密鍵の比較

	公開鍵暗号方式	共通鍵暗号方式
鍵の管理	秘密鍵は1つなので容易	複数の秘密鍵が必要なので困難
鍵の交換	公開鍵を交換すれば良い	秘密鍵の交換が必要
鍵交換時の危険性	改ざんにのみ注意が必要	盗聴されれば終わり
処理時間	長い(数百～数千倍)	短い
認証	第三者に証明できる	不十分

## ❖ 共通鍵方式

- ❖ 暗号化、復号化の鍵が同一→高速
- ❖ 本文、ファイル内容の暗号化に利用

## ❖ 公開鍵方式

- ❖ 暗号化と復号化の鍵が異なる→多人数とのやり取り、低速
- ❖ 共通鍵の暗号化・復号化、デジタル署名に使用

- ❖ 1974年 IBMとNSAが開発
- ❖ 共通鍵暗号
- ❖ パスワードの保存などに使用
- ❖ 合衆国商務省標準局(NBS)により長期間標準化
- ❖ 64ビット(事実上56ビット)のブロック化
- ❖ 鍵を用いた非線形処理

- ❖ 1977年に開発
- ❖ 公開鍵暗号
- ❖ 素因数分解を行う効率的なアルゴリズムがないことが**大前提**
- ❖ 合衆国の厳しい輸出規制(ビット数の制限)
  - ❖ 1998年に銀行などで128ビットを使用可
- ❖ SSHのユーザ認証などに使用

# その他暗号アルゴリズム

---

- ❖ 3DES DESを3回かける
- ❖ AES DESの発展形
- ❖ IDEA
- ❖ MD5 パスワードなど
- ❖ Diffie-Hellman
- ❖ Blowfish
- ❖ Twofish
- ❖ ArcFour



# 暗号化の安全性・脆弱性

---

## ❖ DES

- ❖ 1998年 RSA Lab.のコンテストにより3日で解読される

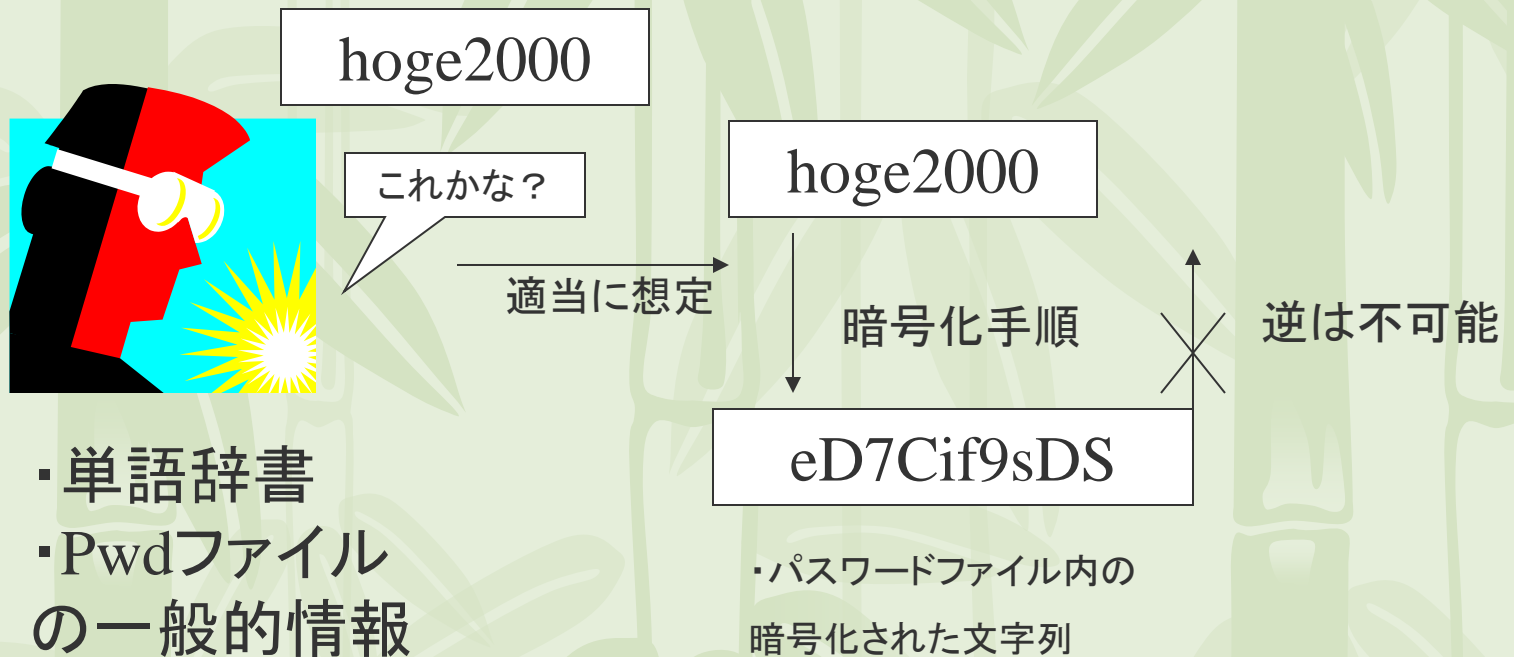
## ❖ RSA

- ❖ 1997年 RSA56ビットが5ヶ月で解読される
- ❖ 1999年 RSA512ビットが5.2ヶ月で解読される

## ❖ 現実に暗号解読は可能

- ❖ ただし、計算機数百台とある程度の時間が必要
- ❖ RSA社が賞金をかけている

# 具体的なパスワードの解読法



- ・個人情報からの想定
- ・一般単語からの想定

パスワード解読ソフト  
John the ripper

リモートでログインするプログラム

通信路の暗号化

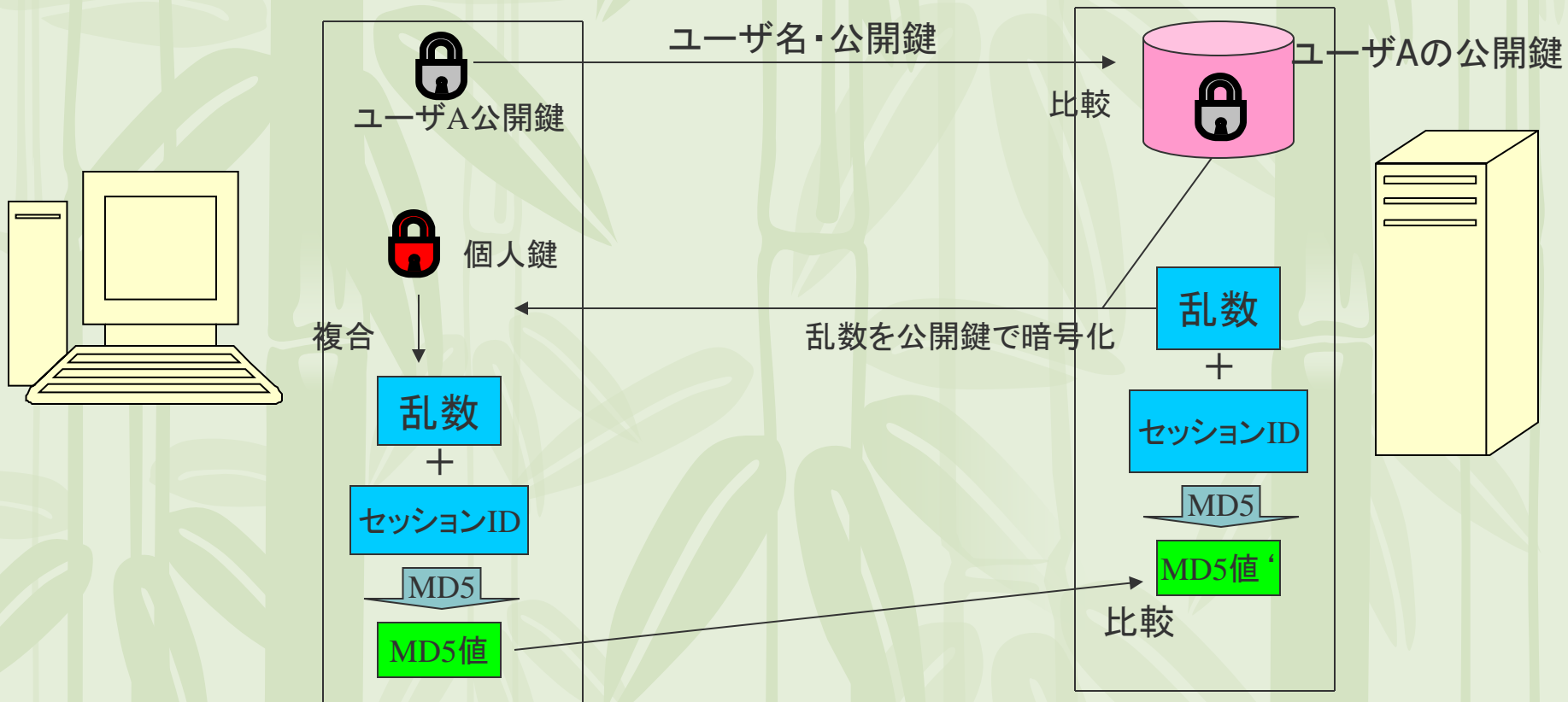
認証

- ❖ 公開鍵暗号 (RSAなど:バージョンにより異なる)

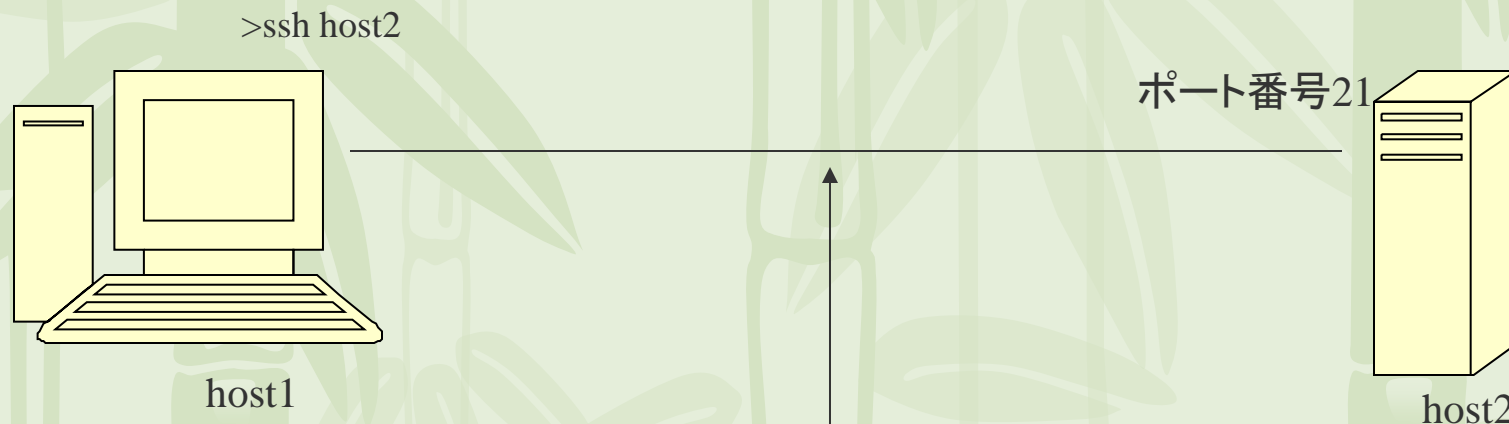
セッション

- ❖ 共有鍵暗号 (3DESなど:バージョンにより異なる)

# SSHでの認証のしくみ



## ❖ SSHの盗聴



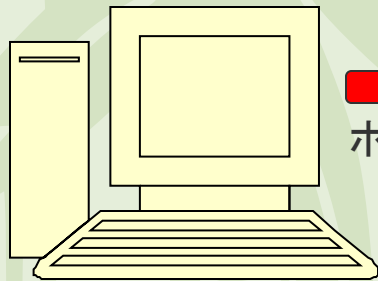
>tcpdump -xX host host1 and port 22  
暗号化されているので見れない

注:スイッチングハブを介している場合、  
盗聴は無理なので通常のハブを利用する

# SSHでのポート転送

## FTPの暗号化

```
>ssh -L 9080:host2:21 host2  
>ftp localhost 9080
```



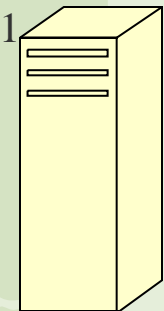
host1

ftp ↔ ssh ←—————→ sshd ↔ ftpd  
ポート番号21

ポート番号9080

暗号路

ポート番号9080



host2

注: 現在研究室では  
sftpを利用しているため  
単にftpを使っても盗聴できない



```
>tcpdump -xX host host2 and port 21  
(もともと通信されていないポート)  
>tcpdump -X host host2 and port 22  
(暗号化されている)
```